

高知工科大学

システム工学群

自転車での人力発電を用いた出前授業、地域対象のタブレット教室や龍河洞キャンドルナイトへの参加など、大学で学んだ電気や機械の知識を活かし地域での活動を主に行っている。技術者として環境に配慮した研究を行い、責任ある技術者として今後同じ研究に関わる技術者達にも、環境に配慮した技術を選ぶことを広めたい。

高知大学

高知大学人文社会科学部 高橋俊ゼミナール

中国と日本の「文化の違い」を様々な角度から検討・議論している。「文化の違い」を絶対的なものとして考えるのでもなく、「そんなものはない」と断言するのでもなく、その中間はどこにあるのだろう、というテーマで日々活動している。海外の学生にもSDGsを認知してもらい、自国における環境問題についても考えてもらいたい。

九州・沖縄

3 団体



沖縄国際大学

コネクション・プロデュース

学祭でのゴミ回収分別、生ゴミの堆肥化などの活動を実施。地域のゴミ拾いにも赴いている。また、「灯火プロジェクト」や「県外学生に向けた平和学習」など、環境活動だけでなく、歴史や平和に関するイベントにボランティアとして参加している。



佐賀大学

チャリさがさいせい

放置自転車による資源利用効率の低下問題を解決するため、放置自転車の回収・修理・販売を行うことで再利用の物質循環を促す。地域の渋滞・駐輪場の問題を解決するため、「パーク&サイクル」を目的としたレンタサイクルを行い、交通手段としての自転車利用を促す。これらを目的に、物質循環推進や省エネルギー社会の構築に向けて活動している。

芝浦工業大学

石垣島での活動のため、九州・沖縄地区に掲載しました。

石垣島をもっと元気にするプロジェクト

石垣島で、サンゴの白化・死滅の様々な要因の中から人為的要因の一つである過度な赤土流出の問題を改善しサンゴ礁保全を行うことを軸として活動を行っている。現地でのサンゴ礁保全の意識啓発と緑肥推奨を目的に開催するイベント、小学生に対しておこなうサンゴ礁保全の授業、「赤土ハンドブック」の制作を進めている。



海外

1 団体



明治大学

ボルネオ島スタディーツアー

ボルネオ島のパーム油の持続可能な利用のためには森の豊かさを守つことと現地住民の経済発展との両立が必要不可欠。ツアー参加後は現地の様子の写真展示や、ホームステイの様子を記録したフォトブックの製作など、ボルネオ島の原住民の生活の現状や近代化に伴う変化を、客観的に伝える活動を行っている。

第15回 全国大学生環境活動コンテスト



ecocon

全国大学生環境活動コンテスト

<コンテスト結果> おめでとうございます!



グランプリ

大阪大学 環境サークル GECS

「広めよう! 楽しい環境活動」



準グランプリ

一橋大学 国立あかるくらぶ

「国立市を日本一きれいな街に」

第15回 全国大学生環境活動コンテスト(ecocon)が開催されました!

「全国大学生環境活動コンテスト(ecocon)」は、環境に関心のある全国の大学生が1年に1度集まり、発表・交流・学習を行うイベント。1年間実施した活動の振り返り、評価を行うコンテストです。平成29年12月27日、28日に、第15回 全国大学生環境活動コンテスト(ecocon2017)が開催され、全国各地から25の学生環境団体が参加し、2日間で延べ約450人が参加しました。コンテスト以外にも、交流会、分科会などの環境に関わる様々なイベントが開催されました。

主催：全国大学生環境活動コンテスト実行委員会

共催：独立行政法人国立青少年教育振興機構、独立行政法人環境再生保全機構、特定非営利活動法人エコ・リーグ